

私学経営研究会（教頭部会）

これからの 21 世紀社会は予測困難な状況が待ち受けていることは、言うまでもないことです。特に IT の進化・発展は社会と私たちの暮らしに世界規模で大転換期をもたらしています。現在わが国の教育に求められているのは現代社会の一員として健全な社会生活を営むことのできる若者の育成と、同時にグローバルリーダーとしての人材づくりの教育を真摯に実践していくことだと思います。でなければ国家存亡の危機は決定的でありましょう。ですから先進諸国は時代を認識するなかで「現在」と「未来」を意識しながら教育にイノベーションを起こしつつ大転換期にたいしての備えを常に怠らないのです。

政府・文部科学省・中央教育審議会等々を中心として教育制度改革や次期学習指導要領の議論が進められているなかで、中高の現場では 2020 年の大学入試制度の変更や文科省が指導方法まで明記すると言ったアクティブ・ラーニングについて、憶測と情報が飛び交う中で不安を感じている学校現場が少なくないと聞いています。それは研修会が「学びのスタイル」が中心に行われているからです。学びのスタイルは 40 パターンほどありますが、ファシリテーターによっては、その中の幾つかのパターンを使って研修を行い、全貌を見せない場合が多いのです。しかし授業現場においては、生徒の「思考のレベル」「精神の発達段階」に合わせて、その 40 の学びのパターンを知ったうえで、幾つかを取捨選択し、組み合わせていく必要があります。また「問題の解き方」と「思考力のレベル」、「発想術」の違いを意識して、ダイナミックに組み立てていく必要があります。

今夏の研究会では多様なアクティブ・ラーニングの本質に迫り、参加の先生方とワークショップを中心に研修を実施したいと考えております。奮ってご参加のほどよろしくお願いいたします。

1. 研究目標 「アクティブ・ラーニングを考える」
2. 会 期 7月28日(木)・29日(金)・30日(土)の2泊3日（現地集合・現地解散）
3. 会 場 山翠楼（神奈川県奥湯河原温泉）
〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上673
TEL：0465-63-1111 <http://www.sansuirou.co.jp/>
（裏表紙ご案内図を参照ください。）
4. 参加対象 副校長、教頭及びこれに準ずる教諭
5. 募集定員 60名
6. 参加費 1名につき 52,000円
（3名1室利用。宿泊費〈2泊5食〉、資料印刷費、懇談会費）
7. 日 程 7月28日(木) 13:00受付開始 13:30より開会式
7月30日(土) 11:30閉会式終了予定

月 日	時 間											
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
7月28日(木)	30		30		受付	開 会 式	趣 旨 説 明	講 演 I (ワークショップ)			休憩	夕食・ 懇談会
7月29日(金)	朝食	講 演 II (ワークショップ)			昼食	分 散 会				休憩	夕食・ 懇談会 (相談)	
7月30日(土)	朝食	全体会		閉 会 式	(解 散)							

8. 研究内容

①講演Ⅰ（ワークショップ）

演 題 「多様なアクティブ・ラーニングの読み方使い方」

講 師 本間教育研究所 代表 本間 勇人

《プロフィール》

1957年北海道生まれ。中央大学法学部・同大学院を経て、日能研で授業・テスト・評価開発に従事。99年からNTS教育研究所設立主宰。2000年から07年までHonda「発見・体験学習」のプログラム開発。現在は、私立学校研究家。本間教育研究所代表。「21世紀型教育機構」の事務局及び「PBL・思考力テスト・評価」の開発。開智国際大学客員教授。首都圏模試センターリサーチフェロー。

著書に『名門中学の作り方』（2008, 学研新書）、『創造的才能教育』共著〔放送大学教授〕編（1997, 玉川大学出版）、雑誌：「できる子は10歳までに作られる」創刊1号・2号・3号（2008～）、「週刊ダイヤモンド別冊（2007）」、ブログ「ホンマノオト」、その他。

②講演Ⅱ（ワークショップ）

演 題 「Growth Mindset が学びを変える！」

講 師 同志社女子大学現代社会学部現代子ども学科特任教授

ネオミュージアム館長

上田 信行

《プロフィール》

1950年、奈良県生まれ。同志社大学卒業後、『サミット』に触発され渡米し、セントラルミシガン大学大学院にて M.A.、ハーバート大学教育大学院にて Ed.M., Ed.D.（教育学博士）取得。専門は教育工学。プレイル・ラーニングをキーワードに、学習環境デザインとラーニング・アートの先進的かつ独創的な学びの場づくりを数多く実施。1996～1997 ハーバート大学教育大学院客員研究員、2010～2011 MITメディアラボ客員教授。

著書に『プレイル・シンキング：仕事を楽しくする思考法』（2009, 宣伝会議）、『プレイル・ラーニング：ワークショップの源流と学びの未来』（2013, 共著、三省堂）、『協同と表現のワークショップ：学びのための環境のデザイン』（2010, 共編著、東信堂）など。<http://www.neomuseum.org>

③分散会

講演のテーマに係る内容及び（ア）教頭の任務（イ）教員人事と校務分掌（ウ）危機管理（エ）その他 についてご協議いただきます。

※分散会では、10～20名前後の3つのグループ別に情報交換や意見交換を行います。

※分散会には、弁護士の先生方にもお入りいただき、ご指導・ご助言をいただく予定です。

【参加弁護士】名川・岡村法律事務所 弁護士

渡邊 迅・佐野 知子・沖山 延史 他3名（予定）

9. 個別無料法律相談

夜の懇談会の時間帯に名川・岡村法律事務所の弁護士の先生方と個別の無料法律相談が可能です。希望される場合は、申込書の所定欄に必要事項をご記入ください。

10. その他

① 参加のお申込みをいただきました先生方に、事前アンケートを送付いたします。分散会での資料となりますので、ご協力をお願いいたします。

② 可能であれば、6月28日(火)までに貴校の校務分掌、及び年間行事予定表を各1部、東京私学教育研究所・教頭部会担当宛てにお送りください。お送りいただきました資料は、当研究所で印刷し、当日会場で配付いたします。是非ともご協力をお願いいたします。なお、当日の持込みはご遠慮ください。

③ 客室は全室禁煙といたします。喫煙する場合は指定の場所をお願いいたします。

11. 委 員（順不同）

委員長 平方 邦 行（工学院大学附属）

安 達 毅（大森学園）

副委員長 笠 井 淳 三（獨 協）

平 野 昌 子（下北沢成徳）

佐 藤 元 紀（ 芝 ）

山 岸 悦 子（立教女学院）

川 上 裕美子（東京音大付属）